

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6074795	2017/01/20	マルチホップ無線通信システム	通信端末の位置情報を効果的に活用することにより、サブネットワークの状況に応じた柔軟で的確なチャネル設定を行うことができ、単位面積あたりのサブネットワークの收容密度を向上させ、信号干渉を低減させることが可能になる。これにより、災害時等における緊急を要する通信を行う場合や、ネットワーク收容能力を向上が要求される場合などにより顕著な効果が得られる。
6074820	2017/01/20	アノテーション補助装置及びそのためのコンピュータプログラム	自然言語のテキスト中に含まれる、指示語を解析する処理(照応解析)および、主語等の省略を検出し、それを補完する処理(省略解析)をコンピュータの表示装置と入力装置を用いて候補を列挙し、ユーザとの対話型処理によって選択してもらう。これにより、照応・省略解析の精度を向上させ、人的コストを軽減することが可能となる。
6085775	2017/02/10	オプティカルフローセンサ、光センサ及び光電変換素子	光受容性タンパク質等の光電変換材料は種類によって光応答時定数が異なることを利用して移動体における輪郭の移動方向をや移動速度を算出することができる。これにより、各光電変換素子からの出力電流をパラメータとしてオプティカルフローを容易に算出することができる。
6086423	2017/02/10	複数センサの観測情報の突合による不正通信検知方法	先に作成した暫定的ブラックリストからホワイトリストにあるアクセス先を除外することでブラックリストを作成する。ゲートウェイがこのブラックリストを参照することで、マルウェアの行う不正通信を検出し、警告を発する。これにより、リスト漏れによる誤検知を抑えつつ、高い検知率を実現できる。
6086430	2017/02/10	ゴレイ符号系列相関器およびそれを用いた等化器	超高速無線伝送に際し、要求される動作速度を減少させるとともに、装置を大型化することなく、1種類の回路により様々な種類、長さのゴレイ符号系列に関する相関を得ることができる装置を提供する。
6095067	2017/02/24	立体映像符号化装置、立体映像復号化装置、立体映像符号化方法、立体映像復号化方法、立体映像符号化プログラム及び立体映像復号化プログラム	画素漏れの少ない、より適切なオクルージョン・ホールを検出することにより、立体映像を効率良く符号化し、より良質な画像を表示することができる。
6103573	2017/03/10	翻訳装置、翻訳方法、およびプログラム	構文解析機に依存せずに精度の高い文章の並び替えを実現することで、1つの言語に特化せずに翻訳を行うことができる。
6103574	2017/03/10	光導波路及びその製造方法	架橋性高分子組成物から製造されてなる光導波路において、2次非線形光学特性を有する1種又は2種以上の成分を配合し、コアの屈折率をクラッドの屈折率より大きく、かつコアの電気抵抗率をクラッドの電気抵抗率と同等以上とすることで、コアあるいはクラッドを好適に製造することができ、コアが効率的に2次非線形光学効果を発現することができる。

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6112534	2017/03/10	脳波計測用電極、脳波計測用電極を備える脳波計測用電極付キャップ	金属からなり、また先端部を球形にして頭皮と接触している部分の痛みを軽減した脳波計測用電極のついた脳波キャップにさらに伸縮性を持たせることで頭皮が汚れず、頭の形が違って導通を確保することができる。
6112536	2017/03/24	対訳表現抽出装置、対訳表現抽出方法及び対訳表現抽出のためのコンピュータプログラム	単語とシード単語との直接的な関連性だけではなく、間接的な関連も含め、翻訳对各単語との総合的関連性の分布を求め、文脈ベクトルとする。この文脈ベクトルにもとづいて類似度を算出する。これにより、ノンパラレルコーパス(対訳関係にない、言語が異なる2つ以上の文書集合)を用いてもより精度の高い対訳表現を人手をかけずに抽出することができる。
6124289	2017/04/14	人工衛星搭載用アンテナ装置及び人工衛星搭載用アンテナ制御システム	反射鏡に生じた歪みに応じて通信ビームを生成する際の励振位相制御及び励振振幅制御をおこなうことにより、所望のビーム指向方向、ビーム形状、及びサイドローブを有する通信ビームを送信することができる。
6124293	2017/04/14	テラヘルツ帯光素子導波路	従来、活性層コアが高温になり、導波特性などの劣化が生じやすくなるという問題があったが、テラヘルツ帯電磁波が伝搬するときに分割された各活性層が発生した熱を吸収して基板に積層された金属部位へ放熱するように放熱層の端部が金属部位と接するようにすることにより、電力を供給したテラヘルツ帯光素子の温度上昇を抑制することができ、冷却装置等を備えるコストを抑えることができる。
6124294	2017/04/14	無線通信方法	マルチホップの無線通信方法において、未使用のレガシーユーザーによる信号のリレーを有効利用することで、所定の時間・周波数スロットや地域においてサポートできるユーザー(デバイス)の数と、全体的なスループットとを増加することができる。
6137694	2017/05/12	有機電気光学ポリマーとして有用な、ガラス転移温度調整可能な共重合体、及び該共重合体を用いた有機電気光学素子	シクロアルカンメタクリレートと2-イソシアナトエチルメタクリレートの配合比率を変動させて、さらに電気光学分子(EO分子)を結合させることによって所望のTg値を有する共重合体にすることができ、これを用いてEO材料に最適なTg値を有するコア層及びクラッド層の有機EOポリマーを作製することができる。
6137708	2017/05/12	定量的FOパターン生成装置及び方法、FOパターン生成のためのモデル学習装置、並びにコンピュータプログラム	従来、発話の仕方の変化に伴い、音声のピッチに微細な変動が生じ(マイクロ・プロソディ)、この影響を受けて音声の基本周波数の時間変化(FO)パターンの誤差が大きくなるという問題があったが、統計的モデルによりFOパターンを生成する際に、精度を保ちながら言語学的情報とFOパターンとの対応が明確で、文の焦点を容易に設定できる装置を提供することができる。
6150268	2017/06/02	単語登録装置及びそのためのコンピュータプログラム	従来、音声認識サーバーで誤認識した単語でもそのまま音声認識端末の辞書に登録されてしまうという問題があったが、音声認識の結果を画面上に文字列表示し、それに修正を加えることを可能にした。これにより、簡単な操作で、かつ音声認識の精度を下げずに音声処理用辞書への単語登録が可能となる。

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6150273	2017/06/02	嗅覚ディスプレイ	筐体を複数構造とすると共に、各香氣室からの香氣通路を中央連結部分を通すように形成したことにより、小型でありながらより多くの種類の香りを時間的および空間的に限られた範囲に提示することができる。
6150277	2017/06/02	立体映像符号化装置、立体映像復号化装置、立体映像符号化方法、立体映像復号化方法、立体映像符号化プログラム及び立体映像復号化プログラム	多視点映像及び奥行マップについて、複数の合成方法を選択できるようにし、かつ旧システムと共存でき、かつ旧システムで誤動作を起こさないために符号化ビット列の信号体系を極力変更せずに共通の符号化ツールを使用できるようにした。
6150282	2017/06/02	ノン・ファクトイド型質問応答システム及びコンピュータプログラム	コンピュータ及びネットワークを利用した質問応答システムに関し、回答候補中の因果関係表現を回答候補を選択する上で考慮することにより、質問の表現と因果関係の表現との含意関係を回答の選択に反映させることができる。これにより、ノン・ファクトイド型質問に適切な回答を与えることができる。
6150287	2017/06/02	広帯域アンテナ	広帯域アンテナに関し、地板の給電側部にモノポールアンテナ構成体の受電平板部を直行配置する構造を採ることで、モノポールアンテナ構成体の立体構造給電位置の調整によってアンテナ特性を変更できる。これにより、必要とされる広帯域特性を保持しつつ、アンテナ全体の小型化が可能となり、マルチポート化も実現できる。
6150291	2017/06/02	矛盾表現収集装置及びそのためのコンピュータプログラム	学習データを用いた機械学習により、大量のテキストから文全体よりも小さな単位で精度よく矛盾表現を抽出する。これにより、テキストの作成者の注意を喚起したり、論理の一貫性を検証することが可能になる。
6156905	2017/06/16	仮想受信信号強度指標表示機能を有する携帯端末	構成される仮想ネットワーク毎に仮想RSSI値(受信信号強度指標)を定義し、受信における信号対雑音電力比から得られる通信可能容量の最大値を、シャノン限界から導いたものとすることにより、ユーザが体感できるサービスに対する接続性として、より直接的な指標となるようにする。
6156907	2017/06/16	無線装置	無線通信技術において、最大階数のMIMO行列を提供することに加え、それぞれの送信アンテナから送られる送信シンボルを丁寧にデザインすることにより、システムのアレー干渉による利得をさらに導入する。これにより、通信の信頼性の向上、セル領域の拡大、PERの向上を図ることができる。
6164630	2017/06/30	無線送信機、無線受信機、無線送信方法および無線受信方法	厳しい送信スペクトラムマスクの規定が適用されるホワイトスペースにおいて無線通信を行う場合でも、自機の性能や通信環境に関する各パラメータと、予め記憶されているテーブルに基づき、当該規定を満足するための最適なウィンドウイング関数、ウィンドウイング長、ガードインターバル長および送信電力を動的に選択することができる。このため、送信スペクトラムマスクの規定を満足するために送信電力を不必要に低下させることなく、十分なカバレッジとスループットを確保しつつ、帯域外輻射を効果的に抑制することができる。

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6164639	2017/06/30	ディープ・ニューラルネットワークの学習方法、ディープ・ニューラルネットワークのサブネットワークのパラメータを記憶した記憶媒体及びコンピュータプログラム	ディープ・ニューラル・ネットワーク(DNN)による画像認識手法において、予め複数のカテゴリに属するオブジェクトが含まれる画像を準備し、独立サブネットワークに各カテゴリ用の依存サブネットワークを接続し、そのカテゴリに属する画像についてDNNの学習を行う。一定量の学習が終了したらカテゴリ用の依存サブネットワークを別のカテゴリ用のものに代え、そのカテゴリに属する画像でDNNの学習を行う。こうした学習を繰り返し行い、独立ネットワークのパラメータを固定することで、学習に使用されなかったカテゴリの画像に対するサブネットワークの学習が可能であり、そのために学習時間も少なくて済む。
6164643	2017/06/30	コモンモード伝導妨害波測定装置	電子回路素子を使うことなく、ディファレンシャルモード伝導妨害波の影響を除去し、コモンモード伝導妨害波を正確に検出できる。さらに、電磁遮蔽体内に配置する電磁界検出手段に応じて検出可能な周波数帯を任意に選択でき、従来できなかった30MHz~1GHzのような高周波・広帯域でのコモンモード伝導妨害波検出に対応することができる。
6168588	2017/07/07	複数の電磁波源からの電磁波の比吸収率の測定方法	複数の電磁波源からの電磁波の比吸収率の測定方法に関し、マルチアンテナからの電磁波の1地点の電解の1成分につき、ベクトルグローブを用いるベクトル評価法の場合はN回の測定、スカラープローブを用いるスカラー評価法の場合は、 $N(N-1)+1$ 回の測定でSARを評価できるようになり、必要な測定回数が少なくなることで、測定時間の短縮を図ることができる。
6179883	2017/07/28	マルチホップ無線通信システム	時分割多重を用いたマルチホップ無線通信ネットワークにおいて、基地局は新たに通信の開始を望むサブネットワークを検出し、スーパーフレームを構成する連続フレーム群中に使用可能な空きフレームが存在しない場合は現在フレームが割り当てられている無線通信を行っているサブネットワークのうちのいずれかのフレームを新たに通信の開始を望むサブネットワークに割り当てる。これにより、限られた有効マルチホップフレームしかなくても、単位面積あたりのサブネットワークの収容密度を向上させ、信号干渉を低減させることができる。
6179884	2017/07/28	WFST作成装置、音声認識装置、音声翻訳装置、WFST作成方法、およびプログラム	音声認識等に用いられる重み付き有限状態トランسدューサ(WFST)作成装置に関し、従来新しい単語を追加するために、WFSTを再構築する必要があり再構築のために長時間を要していたが、本発明により、新しい単語を受け付ける状態遷移が簡単に追加できる。
6179890	2017/07/28	嗅覚ディスプレイおよびそれに用いる香源カートリッジ	香気室から吐出した香気を補助風力源によって香気噴射方向に加速するため、香気室の設置数を多くしても香気の噴射性能が保持され、より多くの種類の香りを時間的および空間的に限られた範囲に提示できる。また制御基板室の余剰空間を有効利用して補助風力源を配置するため、装置の小型化を図ることが可能。

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6192086	2017/08/18	多波長測定装置	多波長での光学測定を行う多波長測定装置に関し、量子ドットまたは量子井戸をそれぞれ備え、互いに異なる複数の波長の光を発する複数の構造体を積層してなる発光部材から生じる、複数の波長の光のいずれかを選択し、測定対象を光学的に測定する。また、層の厚さや構成材料、組成の組み合わせを変えることにより、光の波長を変えることができ、効率的な光学測定が可能となる。
6192098	2017/08/18	対訳フレーズ学習装置、統計的機械翻訳装置、対訳フレーズ学習方法、およびプログラム	音声入力されたテキストに対する修正の改良についての音声認識技術に関し、従来対訳コーパスを追加するたびに翻訳モデルを更新しなくてはならないという問題点があったが、追加した対訳コーパスから生成された翻訳モデルを元の翻訳モデルに繋げて利用することにより、容易に翻訳モデルを段階的に充実させることができる。
6192104	2017/08/18	テキスト編集装置及びプログラム	音声認識技術に関し、音声結果を修正したい場合に、簡単なアクションにより文字列の修正や挿入、削除等を簡単に行うことができ、必要に応じてわざわざ起動しなくても音声入力が自動的に起動される。これにより、音声認識を利用したコミュニケーションを円滑に行うことができる。
6206834	2017/09/15	量子ドット型高速フォトダイオード	P型半導体層とN型半導体層の間に、層厚方向の高さが2~10nmおよび層厚方向と直行する方向の径が20~50nmである量子ドットを1平方センチメートル当り $1 \times 10^{10} \sim 1 \times 10^{11}$ 個の密度となる量子ドット層を含む光吸収層を複数積層することにより、光通信の高周波帯域に対応する十分な信号レベルの受信信号を出力することができる。
6206837	2017/09/15	超伝導単一光子検出器およびその受光配線の構造決定方法	ナノワイヤの構造決定に際し、層厚が4nmかつ占有率が50%である場合の光吸収効率を基準光吸収効率 P_{ao} とした際に、占有率が50%未満かつ層厚が4nmより大きい組み合わせのうち基準光吸収効率 P_{ao} より高い光吸収効率 P_a が得られるような占有率と層厚との組み合わせを採用することにより、簡単な構成で、受光効率の低下を抑制しつつ応答速度を高くすることができる。
6206840	2017/09/15	テキストマッチング装置、テキスト分類装置及びそれらのためのコンピュータプログラム	インターネット等のネットワーク上の情報を整理してユーザーに提示するための技術に関し、機械学習を用い、2つのテキストが互いにマッチするか否かを判定し、提示される問題にマッチしたテキスト情報を特定し収集する。これにより、一般的な問題報告、要望連絡及びそれらにより報告される問題を解決したり、要望を充足させたりする支援情報のように、あるカテゴリに属する情報を自動的に、かつ信頼性高く収集し、適切にかつ適宜にそれら情報を提供することができる。
6213909	2017/09/29	データベース	テレビジョンホワイトスペースに関する情報を無線通信装置に提供するためのデータベースに関し、地理的運用可能境界を設定し、運用可能か否かを判断し処理を行うことにより、データベースの処理負担をより小さくしつつ正確性が極めて高いきめ細かな情報提供を迅速に行うことができる。

最新特許リスト(2017年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6213911	2017/09/29	映像読出装置及び映像読出方法	一組の偏光ビームスプリッタが光源に対して偏光ビームスプリッタの1個分の面積を有するので、一組を構成する2つの偏光ビームスプリッタは1個ずつずれることはなく、一組の偏光ビームスプリッタを単位とした階段状の配置となる。従って、一組の偏光ビームスプリッタによる階段の段数を、個々の偏光ビームスプリッタによる単純な階段状の場合の半分にすることができる。これにより、単純な階段状の場合では読み出せなかった光の一部を全て読み出すことができる。
6218166	2017/10/06	基地局間ハンドオーバー方法	有線ネットワーク区間と無線アクセス区間の統合制御およびネットワーク制御技術に関し、個々のモバイル端末が連続的、または断続的に無線ネットワークに接続する時に、その都度アソシエーション処理と認証処理を省略することにより基地局との接続に要する時間を短縮できる。
6226323	2017/10/20	無線通信システムにおける輻輳制御方法	輻輳の状況に応じて発信規制条件を満たすか否かの判定を行い、発信規制条件を満たさなかった場合にのみ基地局への接続要求を行う。これにより、移動端末が基地局へ行う接続要求発生頻度を網側の制御に依らず自律的に提言させ、通信に成功した移動端末はリダイヤル規制時間が経過するまで基地局への再呼を行わないため、輻輳状態になっても、利用者間の公平性を高めつつ、網側の制御に過負荷とならない通信規制を的確に行い、輻輳の抑制や解消に好適な無線通信システムにおける輻輳制御方法を提供することができる。
6249403	2017/12/01	光遅延線及び電子バッファ融合型光パケットバッファ制御装置	光遅延線バッファに電子バッファを併設し、混雑発生時には電子バッファを補助的に用いることにより、バッファ容量を確保することができ、通常時には電子バッファを使用しないか、バッファ占有率に応じて必要な記憶領域のみを使用する状態とするように動的に制御することで、電力消費量を抑えることができる。
6256866	2017/12/15	無線通信システム及び方法	複数のデバイス間でビームフォーミングに基づき無線通信を行う無線通信方法において、送信側-受信側デバイス間で送信-受信方向情報のやり取りを行うことにより、ビームフォーミングに基づく通信リンクを確立することが可能となる。さらに、MAC層ではなく、物理層において伝搬路情報等や受信方向情報等を記述する。これにより、物理層よりも上位に位置するMAC層まで情報の読み書きを行う必要がなくなり、低位の物理層から情報の読み書きを行うことで、より短時間で伝搬路情報等の書込み、読出しを行うことができ、通信品質の向上を図ることが可能となる。
6256876	2017/12/15	加速度センサーとそれを用いた能動除振装置	光共振器のスペーサーの中心に設けたメインの共振光学パス以外に、そのスペーサーの偏心位置に複数の光学パスを配置し、これらの共振周波数の変化をレーザー光を用いて測定することで加速度を検出する。さらにその光共振器を可動ピエゾステージ等に設置し、検出される振動が抑制されるようにピエゾステージを駆動する。これにより、1Hz以下の地面振動の影響を除振することが可能となる。